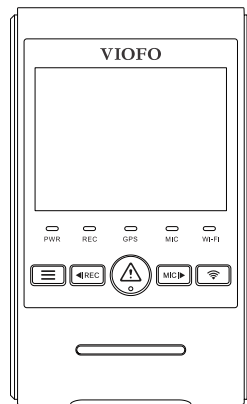


VIOFO®

A229

取扱説明書

取扱説明書は下記でダウンロードできます。
<https://viofo.jp/a229-pro-product-support/>



著作権は、Viofo Ltdに帰属します

目次

付属品シート	2
梱包内容	
別売りオプション	
各部名称	
SDカードを装着/取り外す	
LEDインジケータ	
ボタンとアイコン	
スクリーン画面一覧	
取り付けについて	10
本機の取り付け	
リアカメラの取り付け	
ケーブルの接続	
操作方法	15
電源オン/オフ	
ループ録画	
緊急録画	
ビデオ再生	
PC Mode	
PIP Mode	
ソフトウェアアップデート	
システム設定	19
スマホで設定とコントロール	23
ブルートゥースリモコン	24
注意	25
カスタマーサービス	27

付属品シート

■ 梱包内容



フロントカメラ



Type-Cケーブル



Car チャージ



GPS モジュール

フロントマウント
両面テープリアマウント
両面テープ

内張りはがし

フロントガラス用
両面テープx2

*注意:USBデータケーブルは、カメラとパソコンを接続して動画ファイルの転送やファームウェアのアップグレードを行うためのもので、カメラの充電用ではありません。

■ 別売りオプション



リアカメラ

リアカメラケーブル
(6M)

Bluetooth リモコン



偏光フィルター



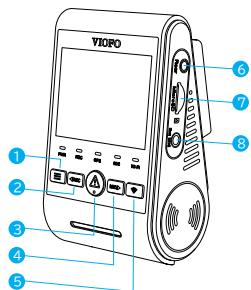
駐車監視ケーブル



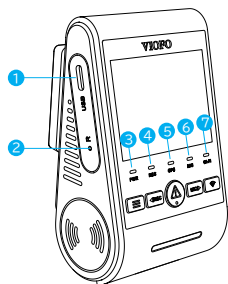
外部マイク

■ 製品概要

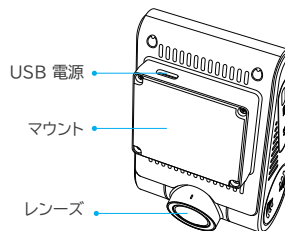
1) フロントカメラ



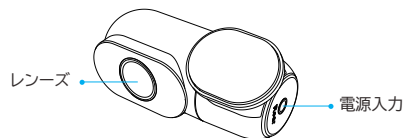
- 1 - メニュー / 電源オン|オフ
- 2 - [上]ボタン / 録画開始 / 録画停止
- 3 - 選択ボタン / 録画保存 / 録画再生
- 4 - [下]ボタン / 録音開始 / 録音停止
- 5 - Wi-Fi オン|オフ
- 6 - リアカメラ接続端子
- 7 - microSDカードスロット
- 8 - 外部マイク 接続端子



- 1 - 電源オン / microSDカード読み取り中
- 2 - リセットボタン
- 3 - 電源状態を表示
- 4 - 録画状態を表示
- 5 - GPS 状態を表示
- 6 - マイク状態を表示
- 7 - Wi-Fi 状態を表示



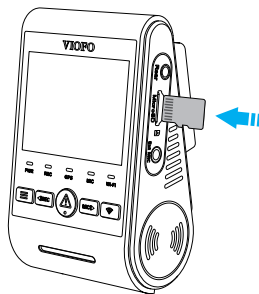
2) リアカメラ



■ メモリーカードの挿入/取り外し

microSDカードの挿入

microSDカードの向きを確かめ、カチッと音がするまで挿入してください。カードのラベルはスクリーンと逆方向です。



microSDカードの取外し

本機の電源が切ること(全てのLEDが消灯)を確認して行ってください。
microSDカードを押し込むと、少し飛び出してから引き抜けます。

注意:

microSDカードは別売りです。本機にはUHS-U1 / U3以上のmicroSD(最大256GBまで対応)カードの使用をおすすめします。64GB,128GBと256GBのmicroSDカードFAT32形式でフォーマットする必要があります。他のフォーマットはサポートされていません。
高い耐久性と信頼性を誇るトップMLC NANDフラッシュメモリを採用した、VIOFOブランドのmicroSDカードの使用をおすすめします。

microSDカードのフォーマット

メモリーカードは、最初に使用する前にフォーマットしてください。カメラの性能を最大限に引き出すために、定期的なカードをフォーマットすることをお勧めします。

注:カードをフォーマットすると、すべてのデータが永久に消去されます。重要なデータは事前にバックアップしてください。






■ LEDインジケータ

LED	Led 状態	操作
PWR	赤点滅	ファームウェアの更新
	赤点灯	パワーオン
	オフ	パワーオフ
REC	赤点灯	録画中
	赤点滅	録音停止中
GPS	青点滅	GPS信号接続中
	青点灯	GPS信号接続済
	オフ	GPS オフ
MIC	青点灯	録音オン
	オフ	録音オフ
Wi-Fi	青点滅	Wi-Fi接続待ち
	青点灯	Wi-Fi 接続成功
	オフ	Wi-Fi オフ

■ ボタン機能の説明

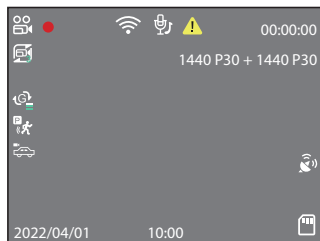
モード	ボタン	操作
録画 モード		電源オフ(長押し)
		録画を開始/停止(短押し)
		録画中のファイルをロック
		音声の録音を有効/無効
		Wi-Fiオン/オフ(長押し)

モード	ボタン	操作
スタンバイ モード (録画停止)		メニューに入る(短押し)
		録画開始(短押し)
		プレイリストに入る(長押し)
		録音を有効/無効(短押し)
		Wi-Fiオン/オフ(長押し)

モード	ボタン	操作
プレイリスト モード		N/A
		メニュー上に / 再生速度の変更 / ビデオを削除
		現在のビデオの選択/再生/一時停止
		メニュー下に / 再生速度の還元/映像のロック/映像のロック解除
		前のメニューに戻る / プレイリストを終了

モード	ボタン	操作
メニュー 設定 モード		設定メニューを終了する / 前のメニューに戻る
		メニューアップ
		設定項目の入力 / 確認
		メニューダウン
		N / A

■ 画面表示概要

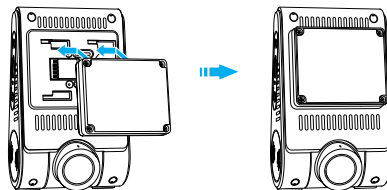


	録画モード		マイク
	録画中		緊急録画
	ループ録画中	00:00:00	録画時間
	Gセンサーオン	1440P30+ 1440P30	ビデオ解像度
	駐車場動体検知モード		GPS オン
	駐車モード		SDカード挿入中
	Wi-Fi 状態		

取り付け方法

■ フロントカメラの取り付け

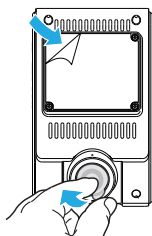
- 1) GPSモジュール(マウントベース)をマウンティングレールに合わせてスライドさせます。カチッという音が聞こえるまでスライドさせます。



- 2) 取り付け位置を仮決めし、フロントガラスの汚れ、脂分をしっかりと落とします。



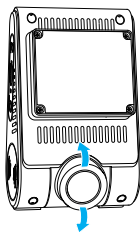
- 3) ドライバーの視界を妨げないよう、必ずバックミラー裏側のガラス面に取り付けてください。
- 4) 粘着パッドとカメラレンズの保護フィルムをはがします。



5) 選択した場所にフロントカメラを固定します。

6) レンズの向きを調整する

ディスプレイの映像を確認しながら、レンズの角度を調整します。

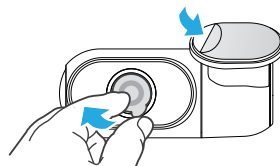


■ リアカメラの取り付け

1) 設置場所を決める

デフォグガーの熱線に取り付けしないで下さい。落下や破損の原因となります。後方全体を撮影できる位置に取り付けてください。

2) リアガラスの取り付け面を乾いた布で拭いてください。

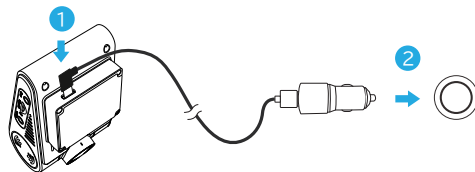


3) 粘着パッドとカメラレンズの保護フィルムをはがします。

4) リアカメラを貼り付けしっかりと固定します。

■ ケーブル接続

1) 電源への接続

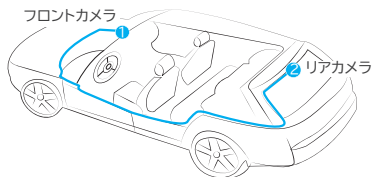
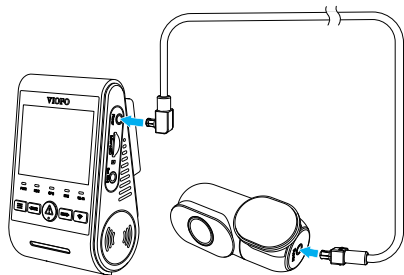


車両の12 V/24 V電源ソケットにカーチャージャーを差し込みます。次にUSBケーブルのプラグをカメラのUSB端子に差し込みます。

2)リアカメラを接続する

製品の電源を切り、リアカメラケーブルをフロントカメラ(本体)に接続します。

ケーブルの接続は下図を参照してください。



注意:


1. 運転者の視界を妨げたり、運転の安全性を妨げたりする場所にカメラを設置しないでください。
2. バックミラーの近くに取り付けることで録画の状態を確認しやすくなります。
3. 雨天時でも良い状態で録画できるよう、フロントワイパーの可動範囲に製品を取り付けてください。
4. レコーダーをエアバッグパネルの上または近くに設置しないでください。思わぬけがの原因となります。
5. 車両のリアガラスにサンシェードを取り付けている場合は、サンシェードと干渉しない位置に取り付けてください。

警告:

カメラやケーブルをエアバッグパネルの近くやエアバッグの動作範囲内に取り付けしないでください。製造者は、エアバッグの展開によって引き起こされたいかなる怪我または死亡に対しても責任を負いません。

操作方法

■ 電源オン/オフ

1. 本機が電源に接続された状態でエンジンをかけると本機の電源が入り、自動で録画を開始します。
2. エンジンを切ったり、車の電源を切ったりすると、レコーダーは録画を停止してオフになります。
3. [] ボタンを長押しで、本機の電源をオンまたはオフにします。


■ ループ録画

1. microSDカードを挿入した状態で本機の電源がオンになると、ループ録画を設定の時間を自動で開始します。
2. 録画時間(ファイル生成時間)を「オフ/1/2/3/5/10」分から選択できます。録画メディアの容量がいっぱいになると、古いファイルから
3. 上書きして録画を続けます。
4. ループ録画ファイルは下記のフォルダに保存されます: ¥ DCIM ¥ MOVIE フォルダ

■ 緊急録画

1. 自動緊急録画
録画中に衝撃を感知すると、自動で録画しているファイルをロックします。ロックされたファイルは上書きされません。






2. 手動緊急録画

録画中に[] ボタンを押すと、現在録画中のファイルがロックされます。ロックされると、ファイルは上書きされません。

注意:

衝撃感度はシステム設定 -> 「衝撃感度」オプションで調整します。ロックされたファイルはSDカードに保存されます:
DCIM ¥ Movie ¥ RO。

■ ビデオ再生

1. スタンバイモード(録画されていない状態)で、[] ボタンを押してプレイリストに入ります。
2. 矢印キー[ REC ] を使って希望のビデオを選択し、[] ボタンを押して再生します。
3. [] ボタンを押して終了します。

注意:

1. フロントカメラとリアカメラのビデオファイルは別々に保存されます。
2. フロントカメラのファイル名は年_月_日_*** F、リアカメラのファイル名は年_月_日_*** Rです。
3. フロントカメラとリアカメラのデフォルトのビデオ解像度は2560 x 1440P 30fpsです。

■ パソコンモード

1. 付属のミニUSBケーブルを使って、レコーダーをコンピュータに接続します。
2. レコーダーの電源がオンになり、画面に「SDカードリーダーモード」を表示されます。
3. コンピューターが[リムーバブルディスク]を検出したらフォルダを開きます。
4. DCIMフォルダは2つのフォルダがあります。
 - Movie (ループ録画動画ファイル)以下のサブフォルダが含まれています:RO(保護/ロックしたビデオファイル)
 - Photo (写真)
5. コンピューターに必要なファイルをコピーします。

■ 画像モード

リアカメラ装着時にA229のスクリーンでライブプレビューを行うモードは4つあります。

注意: 画像(PIP)モードは、リアカメラが取り付けられている場合にのみ使用可能です。

モード	説明
フロント+リア	フロントとリアの映像を表示します。リアカメラの映像は左上に表示されます。
リア+フロント	フロントとリアの映像を表示します。フロントカメラの映像は左上に表示されます。
フロントのみ	フロントカメラの映像のみを表示
リアのみ	リアカメラの映像のみを表示

■ ファームウェアの更新

弊社ホームページよりファームウェアソフトを入手できます。
<https://viofo.jp/a229-pro-product-support/>

注意:

- ファームウェアのアップグレードにmicroSDカードを使用する前に、カメラ内でカードをフォーマットしておく、安定した読み取りと書き込みができます。
- ファームウェアを更新する際、レコーダーの電源は切らないでください。更新に失敗し、起動できなくなる場合があります。

システム設定

カメラボタンまたはVIOFOアプリでシステム設定ができます。システム設定する前、録画をオフしてください。

リア

・録画解像度：録画したビデオの解像度を設定します。

本機のみ：2560 x 1440P 30fps, 1920 x 1080P 30fps

フロント + リアカメラ：1440P 30fps + 1440P 30fps, 1080P 30fps + 1080P 30fps

・ループ録画：オフ / 1 / 2 / 3 / 5 / 10分

microSDカードを入れた状態で電源を入れると、自動的に録画が開始します。記録されるファイルは1つにつき最大3分で、microSDカードのストレージが一杯になると古い映像が入れ替わります。

・ビデオビットレート：

ビデオのビットレートを設定できます。高いビットレートは、特に速い動きやコントラストの高いシーンを録画するときに、ビデオの品質と滑らかさを向上させる可能性があります。高ビットレートモードを使用すると、メモリーカードに記録できる時間が短くなることがあります。低ビットレートを使用すると、容量を節約し、より長い時間録画できます。

・WDR(ハイダイナミックレンジ)：

ダイナミックレンジは、画像の最も明るい部分から最も暗い部分までの階調を表します。WDR画像は、従来よりも広い範囲の階調を記録することができます。

・露出値(フロント & リアカメラ)：

EV(露出値)の値を適切に調整することで、異なる光源下でより良い映像を作成することができます。範囲は-2.0から+2.0までです。フロントカメラとリアカメラで別々にEVを調整することができます。デフォルトは0.0に設定されています。


・録音：マイクのオン/オフを切り替えます。録音中にマイクボタン

[MIC |▶] を押して変更することもできます。

・Gセンサー：

Gセンサーは衝撃力を測定し、その時に記録された映像をロックします。「低感度～高感度」の設定で、ファイルが上書きされないようにロックするのに必要な衝撃の力が決まります。低感度に設定することをお勧めします。

・Wi-Fi：

オン/オフを設定します。3秒または5秒 [] ボタンを押すと、素早くWi-Fiを有効にすることができます。5GHzのWi-Fiモードを選択することをお勧めします。

・駐車モード：本機では4つの駐車録画モードを設定できます：

① オフ

イグニッションOFF後、カメラが駐車モードに入りません。

② 自動イベント検出

このモードでは、モニターの監視範囲内で動いている物体を検知すると自動的に録画を開始します。

③ タイムラプス録画

タイムラプス録画は1/2/3/5/10/15 fpsの低いフレームでビデオを録画し、このモードでは音声は記録しません。

④ 低ビットレート録画

フロントとリアカメラは4MB/sの低ビットレートでビデオを録画します。通常の録画モードと比較してより長時間の録画が保存できます。

・駐車動体検出：

動体検出の感度を調整し、風や雨による微小な動きを録画のトリガーにしないようにします。

・駐車 G-センサー：

Gセンサーが大きな動きや急激な動き(衝撃や衝突など)を検知すると、録画が開始されます。駐車モード録画では高感度に設定することをおすすめします。

・駐車監視遅延：

パーキングモードに入るためのタイマーを設定します。(VIOFO HK4と接続した場合のみ、外部バッテリーを使用した場合、この機能は動作しません。)

「オフ」は、エンジンがオフのとき、カメラがすぐに駐車モードになります。

「90s」は、エンジンオフから90秒後に駐車モードに入ることを意味します。

・**駐車録画時間:**

「オフ」駐車モード中にカメラが録画しないです。

「1時間」カメラが1時間駐車モードになった後、シャットダウンします。

・**タイムラプス録画:**

特定の時間間隔で撮影したフレームからビデオを録画することで、メモリを節約し、ビデオのレビューにかかる時間を短縮します。デフォルトはオフです。

・**カメラ画面の切り替え:**

フロント /リアカメラ / リアオーバーレイド/フロントオーバーレイド

・**リアカメラ回転:**

リアカメラの画像回転をオン/オフする。

・**リアカメラ鏡像:**

リアカメラの画像鏡像をオン/オフする。

・**GPS:**

GPS ロガーのオン/オフを切り替えます。GPSモジュールは、録画したビデオに位置データを含めるために使用されます。無効にすると、カメラは速度や位置を測定しなくなり、時刻や日付も同期されなくなります。(GPS信号で接続した場合のみ有効) ビデオを再生したり、コンピュータ上で位置や速度を再生には、「Dashcam Viewer」アプリを使用してください。

・**速度単位:**

速度単位は、キロメートル毎時(KMH)、マイル毎時(MPH)を切り替えます。

・**GPS表示:**

録画した映像にGPS情報を表示します。

・**日付表示:**

録画した映像に時刻と日付を表示します。

・**ブランド表示:**

録画した映像にカメラの機種を表示します。

・**ナンバープレート表示:**

録画した映像にカーナンバーを表示します。

・**カスタマイズ表示:**

録画したビデオにカスタマイズしたテキストを表示します。

・**ビーブ:**

オフ/キートーンのみ/ブートサウンドのみ/すべて。

ボタンの操作音と電源オンの音をオンまたはオフにします。

・**ブート遅延:**

電源接続する時、カメラは数秒遅れて起動できます。設定はOff / 5s / 10sです。

・**言語:** 簡体中文 / 繁體中文 / English / Français / Español / Português / Deutsch / Italiano / Русский / 日本語 / Türkiye / Română / Polski / Český / Slovenský

・**音声通知:** 音声通知のオン/オフを切り替えます。

・**日付 /時刻:** 日付 /時刻を設定

・**タイムゾーン:**

GPS時刻と日付の校正のために、現在のタイムゾーンを設定します。

注:タイムゾーンは、サマータイム用に手動で調整する必要があります。

・**周波数:** 録画した映像のちらつきやバンディングを最小限に抑えるために設定します。

・**スクリーンセーバー:** 録画中、1分後に画面がデフォルトで黒くなります。メニューの別の時間間隔を調整することによってそれを設定することができます。


・**フォーマット:** microSDカードに保存されているデータをすべて削除します。注意: microSDカードをフォーマットすると、すべての情報が削除され、復元できなくなります。フォーマットする前に、必要なファイルをすべてバックアップしてください。

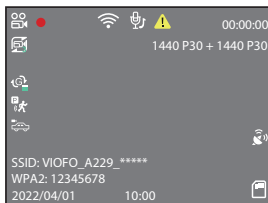
・**フォーマット設定:** フォーマット警告の間隔を日数で設定します。

・**リセット:** デバイスを工場出荷時の設定に戻す。

・**バージョン:** レコーダーの現在のファームウェアバージョンを表示します。

スマホでのプレビュー

VIOFOアプリは、スマートフォンを使ってカメラを遠隔操作することができます。カメラのフルコントロール、ライブプレビュー、再生、ビデオ録画が可能です。Wi-Fi接続中で、アプリからのみカメラのコントロールが可能です。メニューでWi-FiをONにするか、[] ボタンを長押しすることでWi-Fi接続できます。Wi-FiがONになると、カメラの液晶画面にWi-Fiステータスアイコンとパスワードが表示されます。



カメラとスマートフォンを接続する


Android端末の場合はGoogle play store、iOS端末の場合はApple app storeで「VIOFO」を検索するか、以下のコードをスキャンしてアプリをダウンロードしてください。



Download on the
App Store



GET IT ON
Google Play

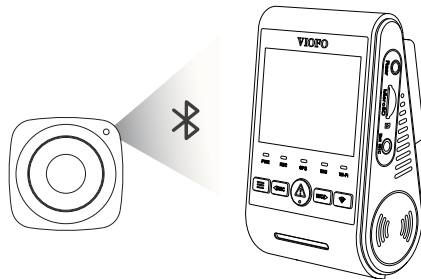
- ・ VIOFO APPをダウンロードしてインストールします。
- ・ VIOFO APPを起動します。
システム設定でWi-Fiをオンまたは [] ボタンを長押しします。
- ・ アプリのヒントに従ってレコーダーを接続してください。

Bluetoothリモコン

ダッシュボードの使いやすい場所にBluetoothリモコン(オプション)を取り付ければ、道路から目を離すことなく、大切なビデオを上書きから安全に保護することができます。Bluetoothリモコンを押すと、カメラは現在のビデオファイルをロックし、ビデオスナップショットを撮影します。

ドライブレコーダーとのペアリング

- ・ レコーダーを電源に接続してオンにします
- ・ リモコンのボタンを3秒以上押したまま、赤いライトが点滅するのを待ちます。
- ・ ペアリングが成功すると、リモコンのLEDインジケータが青くなります。



保証規約

FCC声明

本機は、FCC規則第15章に定められたクラスBデジタルビデオカメラに関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、適合が認定されています。これらの規制要件は、一般住居での使用に際して有害な干渉を適切な範囲で防止することを目的としています。本機は電磁波を発生、使用し、外部に放射することがあります。取扱説明書に従わず設置および使用された場合は、無線通信に電波妨害を引き起こす可能性があります。しかしながら、この場合でなくとも、特定の設置状況において電波障害を起こさないという保証はありません。本機の電源を切ったり入れたりすることで、ラジオやテレビの受信に対する干渉を起こしていることが判明した場合には、ユーザーは以下に示す手段のいずれかもしくは複数を用いて干渉を改善することが望めます。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変える
- 本機と受信機の距離を離す
- 受信機が接続されている回路とは別の電源回路に本機を接続する
- 取扱店または技術者に相談する

注意

注意：製造元が明示的に許可していない本装置の変更または改造は、本装置を操作する権限を失う可能性があります。

このデバイスは、FCC規則のパート15に準拠しています。操作は、次の2つの条件に従います。

- (1) このデバイスは有害な干渉を引き起こしてはならない。
- (2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したすべての干渉を受け入れなければならない。

Shenzhen VIOFO Technology Co.,Ltd は、この無線周波数周辺機器が指令1999/5/ECの必須要件およびその他の関連規定に準拠していることを宣言しています

カスタマーサービス

VIOFOを購入頂いて誠にありがとうございます。

購入日から、すべての製品は12ヶ月間、すべての付属品は3ヶ月間保証されます。VIOFOは、すべてのユーザーに生涯テクニカルサポートを提供します。私たちは、お客様が当社の製品とサービスに100%ご満足いただけるよう努力しています。

製品登録プログラム

VIOFOは、お客様が保証期間を6ヶ月延長できるように、製品登録プログラムを用意しています。
www.viofo.jp にアクセスし、新製品を登録することで、保証期間を12ヶ月から18ヶ月に延長することができます。



ご意見をお聞かせください。

どうすればもっと良くなるか、ご意見があれば、今すぐ supportjp@viofo.com にご連絡ください。



ビデオ共有

VIOFOカメラで撮影した動画を共有することができます。新しい発見を一緒に楽しみましょう share@viofo.com、不思議なプレゼントを手に入れるチャンスを得よう。

お問い合わせ方法

-  メール: supportjp@viofo.com
-  Youtube:「VIOFO JAPAN」を検索
-  Twitter: <https://twitter.com/VIOFOJP1>
-  Facebook: <https://www.facebook.com/viofo.japan/>
-  +86 755 8526 8909 (CN)
-  月曜日-金曜日 9:00-18:00(UTC+8)